No. 347

ことわざ・教養・背景知識 ULTIMATE CHEAT SHEET

背景知識チートシート：教育・学び・テクノロジー

教育の長文は、受験生自身の勉強法にも直結する。「楽な勉強ほど身につかない」という逆説から格差・技術の論点まで。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 読み直すより「思い出す」、まとめてやるより「間をあける」
2. 学習スタイル（視覚型・聴覚型）に合わせる効果は確かめられていない
3. 技術の論点は「何を置きかえ、何は人にしかできないか」

このテーマは「わかった気がする」の罠

教科書を読み直すとスラスラ読めて「覚えた」と感じる。しかしそれは見覚えがあるだけで、思い出せるとは限らない。**少し苦労して思い出す練習の方が記憶に残る**（望ましい困難）。教育の長文はこの「感覚と実際のずれ」を軸にすることが多い。

◆ ① 入試で狙われる論点（対立する見方） 7

☐ 1 オンライン学習は教室に代わるか

賛：時間と場所を選ばない、自分のペースで繰り返せる、地方でも一流の講義が受けられる。否：一人だと意欲が続かない、友人や先生との関わりが減る、ネット環境の格差。組み合わせ（blended learning）が結論の定番。

> Online learning cannot completely replace face-to-face interaction.
> オンライン学習は対面のやり取りを完全には置きかえられない。

☐ 2 暗記か、考える力か

「調べればわかる時代に暗記は不要」という主張に対し、知識がなければ考える材料もなく、検索結果の正しさも判断できないという反論。知識と思考は対立しない、が近年の主流。

☐ 3 教育格差

家庭の収入や親の学歴が、塾・本・体験の差を通じて学力に影響する。学校は格差を縮める場か、再生産する場か。奨学金、無償化、学校外の学びの支援が論点。

☐ 4 宿題は必要か

賛：学んだことの定着、学習習慣。否：負担と睡眠不足、家庭の支援の差がそのまま出る。成績との関連は高校生で強く、小学生では弱いという分析が知られる（Cooper ら 2006）。

☐ 5 教室にテクノロジーを

タブレットやAIで一人ひとりに合った学習ができる。一方、画面では注意がそれやすい、紙の方が深く読めるという研究もある。フランスは2018年に小中学校でのスマホ使用を法律で原則禁止した。

☐ 6 テストは学びを測るものか、育てるものか

テストは成績をつける道具（評価）だけでなく、思い出す練習そのものが記憶を強める（学習）。一方、点数のための勉強や競争が意欲や好奇心を損なうという批判もある。

☐ 7 留学の価値

語学力・異文化理解・自立心、自分の国を外から見る視点。一方、費用が高く家庭の経済力で機会が分かれる。オンラインの国際交流で代わりになるかも論点。

◆ ② 論理の流れの典型

型	流れ	設問で狙われる所
常識をくつがえす	多くの学生は読み直す→研究では思い出す方が効果的	常識と研究結果の対比
実験紹介	2つの勉強法の群→1週間後のテスト→結果→学び方への提案	条件の違いと結果
昔と今	黒板と暗記の時代→今のデジタル・探究型の学び→変わらないもの	変わらない大切なもの
問題→原因→対策	学力の差→家庭環境→支援策	原因の具体例
賛否	新しい教え方の利点→懸念→組み合わせ	最終段落の条件つき結論

◆ ③ 必須キーワード：概念で覚える 20

英語	和訳	ひと言
☐ **retrieval practice**	想起練習（思い出す練習）	自分でテストする
☐ **the testing effect**	テスト効果	思い出すこと自体が記憶を強める
☐ **the spacing effect**	分散効果	間をあけた復習が効く
☐ **interleaving**	交互練習	種類の違う問題を混ぜて解く
☐ **desirable difficulty**	望ましい困難	適度に苦労する方が身につく
☐ **the forgetting curve**	忘却曲線	Ebbinghaus（1885）
☐ **metacognition**	メタ認知	自分の理解を自分で見張る力
☐ **illusion of competence**	わかったつもり	見覚え＝理解ではない
☐ **rote learning**	丸暗記	by rote＝機械的に
☐ **intrinsic / extrinsic motivation**	内発的／外発的動機づけ	好奇心か、ごほうび・罰か
☐ **active learning**	能動的な学び	話し合い・発表など
☐ **flipped classroom**	反転授業	講義は家で動画、教室で演習
☐ **blended learning**	ブレンド型学習	オンライン＋対面
☐ **MOOC**	大規模公開オンライン講座	だれでも受講できる公開講座（大学など）
☐ **achievement gap**	学力格差	集団間の成績の差
☐ **socioeconomic status**	社会経済的地位	所得・学歴・職業の総合
☐ **meritocracy**	能力主義・実力主義	merit＝長所・功績
☐ **formative / summative assessment**	形成的／総括的評価	途中で改善に生かす／単元末のまとめ
☐ **learning styles**	学習スタイル	合わせる効果は根拠が弱い

☐ **lifelong learning** 生涯学習 学校を出た後も学び続ける

◆ ④ よく紹介される研究

研究	分かったこと・注意
忘却曲線（Ebbinghaus 1885）	覚えた直後に急に忘れ、その後はゆるやかに忘れる。自分を被験者にした実験
テスト効果（Roediger & Karpicke 2006）	読み直した群より思い出す練習をした群の方が、1週間後によく覚えていた。直後のテストでは読み直しの方がよかった
分散学習（Cepedaら 2006）	多くの研究をまとめると、同じ時間でも間をあけて復習する方が長く残る
学習スタイル（Pashlerら 2008）	「タイプに合わせて教えると効果的」を支持する確かな証拠は見つからなかった
手書きとパソコンのノート	手書きの方が理解がよいとした研究（Mueller & Oppenheimer 2014）は話題になったが、追試では差ははっきりしなかった
ピグマリオン効果（Rosenthal & Jacobson 1968）	教師の期待が成績を伸ばすとされたが、方法への批判が多く、効果は限られるとされる

◆ ⑤ 英作文で使える一文 7

☐ **Trying to recall what you have learned is more effective than simply rereading it.** … 学んだことを思い出そうとする方が、ただ読み直すより効果的だ。
テスト効果を説明する一文。動名詞の主語

☐ **Learning lasts longer when it is spread out over time.** … 学習は時間をかけて分散させると長持ちする。
spread out＝広げる・分散させる

☐ **A child's future should not depend on their parents' income.** … 子どもの将来が親の収入で決まるべきではない。
depend on～＝～次第だ。their は単数の性別を問わない用法

☐ **Knowledge is the foundation of critical thinking.** … 知識は批判的思考の土台だ。
暗記不要論への反論

☐ **Mistakes are valuable opportunities to learn.** … 間違いは学ぶための貴重な機会だ。
opportunity to do

☐ **Studying abroad helps students see their own culture from a new perspective.** … 留学は自国の文化を新しい視点から見る助けになる。
from a new perspective

☐ **Technology should support teachers, not replace them.** … 技術は教師を支えるべきで、取って代わるべきではない。
A, not B の型。AI の話にも使える

◆ ⑥ よくある誤解 6

☐ ✕ ~~自分の学習スタイル（視覚型など）に合わせると成績が上がる~~
○ **合わせることで成績が上がるという確かな証拠はない**
内容に合った方法を選ぶ方が大切

☐ ✕ ~~教科書を何度も読み直すのが一番の勉強~~
○ **閉じて思い出す・問題を解く方が定着する**
読み直しは「わかったつもり」を生みやすい

☐ ✕ ~~まとめて一気にやっても、分けてやっても同じ~~
○ **同じ時間なら間をあけて繰り返す方が長く残る**
分散効果

☐ ✕ ~~ネットで調べられるから知識はいらない~~
○ **知識がないと検索結果を理解も判断もできない**
知識は考える力の材料

☐ ✕ ~~同時に複数のことをすれば効率が上がる~~
○ **切りかえのたびに時間と正確さが失われる**
スマホを見ながらの勉強が典型

☐ ✕ ~~テストは実力を測るだけのもの~~
○ **答えを思い出すこと自体が記憶を強める**
testing effect

◆ 確認テスト

1 種類の違う問題を混ぜて練習する方法は？
a interleaving　b flipped classroom　c rote learning
d summative assessment

2 授業の講義は家で動画を見て、教室では演習や議論をする形は？
a rote learning　b lifelong learning　c flipped classroom
d MOOC

3 Learning lasts longer when it is spread ＿＿ over time.
a off　b out　c up　d down

4 Roediger & Karpicke（2006）で、1週間後のテストの成績がよかったのは？
a 思い出す練習をした群　b 読み直した群　c 両方同じ
d 何もしなかった群

5 好奇心や楽しさから生まれるやる気は？
a extrinsic motivation　b meritocracy　c intrinsic motivation
d metacognition

◆ 解答

1 interleaving inter（間に）＋leaf（紙）を挟む
2 flipped classroom flip＝ひっくり返す
3 out spread out＝分散させる
4 思い出す練習をした群 直後は読み直し群の方がよかった
5 intrinsic motivation intrinsic＝内在する

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）